

沼めぐり登山コースオープン！

【2度のコース閉鎖】

6/28 高原ピークでヒグマ2頭. メスを追いかけるオス？

高原ピークにいた巡視員が、ヒグマ1頭が藪から飛び出してくるのを目撃しました。すぐ後をオスのヒグマが追いかけるように現れ、こちらに気づくと2足で立ち上がり、空沼の方へ走って立ち去りました。

しかしメスのヒグマは、巡視員の近くの藪にしばらく居座り、大勢の登山者がいる方向に近づいてきました。

このメス個体が「オスに追いかけたら人間に近づけば安全」と認識していたらちょっと厄介です。



メスのヒグマ

オスのヒグマ

～ 6/21 今年も高原温泉沼めぐり登山コースOPENしました！～

昨年はヒグマとの至近距離遭遇が多く発生しましたが、今年もオープン早々人を恐れないヒグマが現れ、残念ながら初日からコース閉鎖となりました。ヒグマ情報センターでは、ヒグマの行動を慎重に見極めながら、対応・情報発信を行っていきます。今シーズンもよろしくお願いします。

6/21 オープン初日！【1度目の閉鎖】 高原ピーク 救助活動中にヒグマ出没

コースオープン日の6/21、高根が原斜面でスキーヤーがケガして救助される事態が発生しました。救助作業中、ヒグマが現れ居座る状態に。ヒグマは人が近くにいても気にする素振りもなく、3日間のコース閉鎖となりました。

この日はコース内で多くの登山者がヒグマと近距離で遭遇しました。



ヘリも出動

コースに残る痕跡



▲ 約15cmの前足あと。



新しい爪痕を発見！

コース内のとある木には、もともとクマのものとされる爪痕がついていましたが、先日 同じ木に新しい爪痕がついていました。

オスに追いかけられたメスが逃げて登ったのか…
木の上に気になるものがあったのか…

雪解けの変化

今年も過去の高原沼の写真を比べてみました。今年は昨年と比べると残雪が多いように感じますが、長い目で見ると着々と雪解けは早くなっているようです。雪解け時期の急激な変化が高山地域にもたらす影響は計り知れません。



2025/6/24



2024/6/24



2023/6/23



2022/6/23

今シーズンの三笠新道は閉鎖しました



6/28高原ピークのヒグマ出没によるコース閉鎖をもって、今シーズンの三笠新道を閉鎖しました。

三笠新道は植生の保護とヒグマの生息環境の保全のため、雪溪の繋がっている間、ヒグマの居着くまでの間だけ通行可能なルートです。通行は短い間だけですが、とても魅力的なルートです。また来年！



★ヒグマ情報センターの活動、沼巡りコースの情報などはSNSでも発信中！





トイレブースの組み立て・設置



雪切り



日々の巡視とコース整備

スタッフは毎日コースの巡視と整備を行っています。今月は渡渉箇所の整備やトイレブースの設置などを行いました。この時期はどんどん雪解けが進み登山道の状況が目まぐるしく変化します。コースの状況変化をよく見ながら、今後も随時整備をおこなっていきます。

冬の間に折れてしまった橋も整備を進めます！



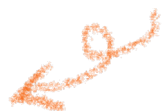
渡渉箇所の整備



雪の重みで倒れた立木を持ち上げる



▲チェンブロックを使うと、こんなに大きな石も一人の力で動かすことができます。



施工前



施工後



エゾシカ

高原沼



大学沼



大学沼

式部沼
エゾ沼
湯ノ沼

空沼



⚠ 水没中！

高原沼

空沼

高原温泉沼めぐり登山コースの様子

⚠ 渡渉地点増水注意！



エゾアカガエル

緑沼

滝見沼

土俵沼

バショウ沼



緑沼

のぞき地獄



ヤンバ分岐



エゾイチゲ

ヒグマの行動によってコースの開放状況が変わります。高原温泉ヒグマ情報センターでは、InstagramやFacebook, ホームページで最新の情報を更新しています。ぜひご確認ください。



高原温泉
ヒグマ情報センター

大雪山国立公園
高原温泉沼めぐり登山コース
2025年 第1号 (6月30日)
発行：ヒグマ情報センター